

2008～2009年度



国際ロータリー会長 李東建 (韓国・ソウル漢江RC)
RIテーマ Make Dreams Real 夢をかたちに
第2520地区ガバナー 西郷 典安 (盛岡西RC)
第6分区ガバナー補佐 阿部 善雄 (利府RC)

第31代会長	関 晴夫	直前会長	岩井 寛二
副会長	大場 裕之	クラブ奉仕委員長	加藤 千明
幹事	板橋 恵一	職業奉仕委員長	鈴木 誠
会長エレクト	林 智	社会奉仕委員長	佐藤 仁一郎
会計	阿部 祝夫	国際奉仕委員長	大友 和弘
監事	菅野 廣志	青少年奉仕委員長	横田 芳博
会場監督	影山 英雄	理事	佐山 輝明



国際ロータリー第2520地区西郷典安ガバナー公式訪問 2008年10月1日 多賀城ロータリークラブ

平成20年は激動の始まりでありました。前年秋からアメリカのサブプライムローン問題から端を発しました金融危機は全世界に大不況をもたらし、アメリカの最大の自動車メーカーのジェネラルモーターズが遂に破綻してしまいました。

日本におきましても不況の影響は甚大で、派遣社員の大量解雇、若者の就職難、内定取消などの雇用不安、企業の倒産も相次いでおり、厳しい現実と直面しています。これに伴い、我がロータリークラブに於いても会員がかなり減少してしまいました。

平成20年度を振り返って見ますと、世界的な大不況の始まりの年であるとともに、おそらくエネルギー問題や産業構造の大変革の年であると位置付けることができるかと思えます。厳しい経済や社会の状況はまだまだしばらく続くと考えられますが、人類は新しい方向へ向かって正しい道を見い出して行くとは確信しております。

多賀城ロータリークラブの一年の活動を振り返って見ますと、業績と言えるような事は有りませんでした。しかし、板橋 恵一幹事の手腕により、会員減少に伴う予算減少の影響を最小限に留める事ができました。板橋幹事は大変な苦勞をされたことと思います。心から感謝申し上げる次第であります。

また、当クラブが担当しました第六分区松塩グループ合同例会の開催におきましては、チャーターメンバーの新実 勝雄先輩、千葉 妙雄先輩に貴重な助言を頂きまして、西郷 典安ガバナーに記念講頓をお願いし、菅野 多利雄RI元理事にご挨拶を頂きまして、盛会裏に終了し、ホストクラブとしての責任を果すことができました。

また、年間を通し、全てのイベントに会員の皆様の友愛の精神によるご協力を頂き、滞りなく、クラブとしての事業を行なうことができました。ここに、会員の皆様様に深く御礼申し上げます。次第であります。

この歴史と伝統を誇る多賀城ロータリークラブの会長を務めることができましたことは、私個人に取りましても一生の思い出となりました。